オキカラーページプリンタ

C3100

ユーザーズマニュアル
（応用編）

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows® Server 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Server 2003、WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows2000、WindowsNT4.0の総称→Windows

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律　　刑法　第148条、第149条、第162条
　　　　　　通貨及証券模造取締法　第1条、第2条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

商標について

OKIは沖電気工業株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは、米国Microsoft Corporationの米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
その他各社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

本書について

1．本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2．本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3．本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4．本書の内容に関して、運用上の影響につきましては3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

使用許諾契約

以下に記載されているものは、お客様がプリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に同意して頂いたソフトウェア使用許諾契約書の内容です。

お客様へのお願い

プリンタのパッケージ内の製品をご使用になる前に、この本契約書を必ずお読み下さい。
お客様がこのパッケージ内の製品をご使用された場合には、本契約に同意いただいたものとみなします。
もし、本契約書の条項を承認いただけない場合には、速やかにお客様が購入された販売店に返却して下さい。

株式会社沖データ(以下「沖データ」といいます)は、お客様に対し下記条項に基づきこのパッケージに収納されているソフトウェア(ただし、Adobe Readerは除くものとし、以下「本ソフトウェア」といいます。)を非独占的に使用する権利を許諾します。沖データは本ソフトウェアをお客様に使用許諾する権利を有しております。

1. 使用範囲
お客様は、本ソフトウェアに対応する沖データプリンタを所有する場合に限り、当該プリンタに直接またはネットワークを通じて接続される複数のコンピュータにプログラムをインストールして、本ソフトウェアを使用することができます。また、お客様は、バックアップの目的として本ソフトウェアを1部複製することができます。

2. 財産権および義務
(1)本ソフトウェアおよびその複製物の著作権、版権、所有権は沖データまたは沖データのライセンサーにあります。本ソフトウェアの構成、編成、コードは沖データ及び沖データのライセンサーの業務上の重要な機密事項及び機密情報にあたります。本ソフトウェアは米国及び日本国の著作権法ならびに国際条約及びその使用される国において適用される法律の保護を受けており、書籍その他の著作物と同じに扱われなければなりません。
(2)第1条に定めた複製を除いて、本ソフトウェアの一部または全部の複製、貸与、レンタル、リース、譲渡、使用許諾することはできません。
(3)お客様は本ソフトウェアを、修正、改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルしないことに同意します。
(4)お客様は本ソフトウェアのファイル名を変更しないことに同意します。
(5)お客様には本契約で認められた権利を除き、本ソフトウェアに関するいかなる権利も付与されません。

3. 期間
(1)お客様への本ソフトウェアの使用許諾は、本契約が解除されるまで有効です。
(2)お客様は、本ソフトウェアおよびその複製物を全て破棄および消去することにより、本契約を解除することができます。
(3)お客様が本契約の条件に違反した場合には、沖データは、お客様に対してライセンス契約の解除を行うことがあります。この様な解除が行われた場合には、お客様は本ソフトウェアおよびその複製物の全てを破棄および消去し、本ソフトウェアの使用を中止するものとします。

4. 保証
(1)沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアに関して、以下のことを含む一切の保証をするものではありません。
・本ソフトウェアを使用する事によってお客様の要望する性能または結果が得られること。
・本ソフトウェアに瑕疵がないこと。
・第三者の権利を侵害していないこと。
・特定の目的に適合していること。
(2)本ソフトウェアは、予告なく改良、変更することがあります。

5. 責任の限定
沖データ及び沖データのライセンサーは、本ソフトウェアによって生じる、いかなる直接的、間接的、派生的な損害、損失に対しても、沖データがたとえそのような損害の発生の可能性について知らされていたとしても、また、それらの損害についての請求が不法行為(過失を含むがこれに限定されない)に基づくものであれ、その他の如何なる法律上の根拠に基づくものであれ、お客様に対して一切責任を負わないものとします。また、本ソフトウェアまたは本ソフトウェアに関連して生じた、第三者からなされるいかなる請求についても、沖データ及び沖データのライセンサーはお客様に対して一切責任を負担しないものとします。

6. 準拠法
   本契約中のうち、マイクロソフトソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め、米国ワシントン州法を準拠法とし、マイクロソフトソフトウェアを除く本ソフトウェアについての使用許諾契約に関しては、契約の成立も含め日本法を準拠法とします。

7. 契約の有効性
   本契約の一部が無効で法的拘束力がないとされた場合には、本契約の他の部分の有効性には影響を与えず、他の部分は有効かつ法的拘束力をもつものとします。

8. 輸出管理
   本ソフトウェアは、米国および日本国の輸出管理法、その他の関連法令・規則で禁止されている国へは輸出されないものとし、またかかる法令・規則で禁止されている態様で使用されないものとします。 お客様は、適切な米国 及び日本政府の輸出許可を得ずに本ソフトウェアや本ソフトウェアから作られた製品を輸出、再輸出しないことに同意します。もし、お客様がこの条項に違反された場合、自動的にこの契約は解除されるものとします。

9. 完全な合意
   お客様は、本契約を読んでこれを理解したこと、および本契約がお客様に対する本ソフトウェアのライセンスについて沖データとお客様との間の事前の口頭、書面またはその他の通信手段による一切の合意に優先するお客様と沖データとの間の完全かつ唯一の合意であることを確認します。また本契約に基づくお客様の義務は、本契約に基づいてライセンスされる権利の保有者すべてに対する義務を構成するものとします。

＊＊＊＊＊

なお、本ソフトウェアには、個別に使用許諾契約を有するものが含まれている場合がありますが、個別の使用許諾契約に同意された場合には、そのソフトウェアに関してはそれぞれの個別の使用許諾契約が優先されるものとします。

※Adobe Reader の使用について
Adobe Readerは沖データがアドビシステムズ社との契約に基づきお客様に配布するものです。お客様はAdobe Readerに含まれているエンドユーザー使用許諾契約書に同意することにより、アドビシステムズ社からAdobe Readerの使用を許諾されることになります。

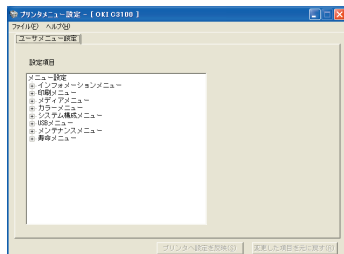
目　次

1 Windows ソフトウェア

Windowsソフトウェア

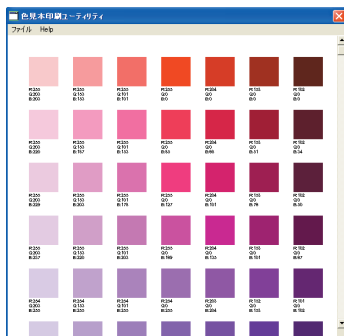
ステータスモニタ

プリンタの状態を確認することができます。

プリンタメニュー設定

プリンタの設定を変更することができます。

カラー調整ユーティリティ

プリンタのカラーマッチングを調整します。パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

色見本印刷ユーティリティ

プリンタでRGB色の見本を印刷します。印刷された色見本を見て、希望する色をアプリケーションでどのようなRGB色の指定をするか確認することができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003日本語版の動作するコンピュータ

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003はセットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- ステータスモニタ、プリンタメニュー設定はWindowsNT4.0では使用できません。

インストールします

❶「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。

❷CD-ROMのアイコンを開きます。

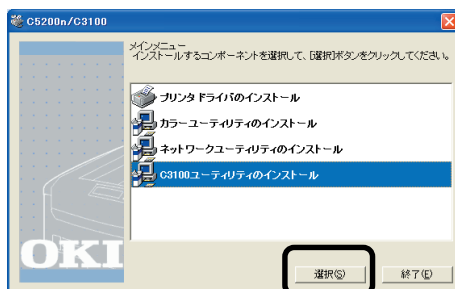
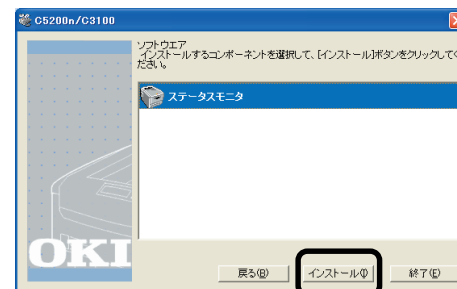
〈WindowsXPの場合〉
[スタート]-[マイコンピュータ]-[リムーバブル記憶域があるデバイス]の[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

〈WindowsMe/98/2000/NT4.0/Server2003の場合〉
[マイコンピュータ]を開き、[OKICOLOR]アイコンをダブルクリックして開きます。

❸[SETUP]アイコンをダブルクリックします。

セットアッププログラムが起動します。

❹「使用許諾契約」をよく読み、[同意する]をクリックします。

❺[C3100ユーティリティのインストール]を選択し、[選択]をクリックします。

❻インストールするユーティリティを選択し、[インストール]をクリックします。

❼画面の指示に従ってセットアップします。

❽「C5200n/3100」画面で[終了]をクリックします。

起動します

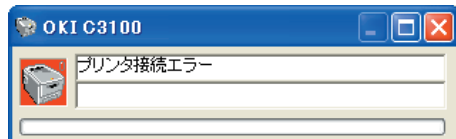
❶[スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラムを表示])-[沖データ]-起動したいユーティリティを選択します。

詳しくは
- 「色見本印刷して希望色のRGB値を決めたい」(54ページ)
- 「パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい」(38ページ)
- 「ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい」(43ページ)
- 「プリンタの状態を確認したい」(10ページ)
- 「プリンタの設定を変更したい」(10ページ)

をご覧ください。

プリンタの状態を確認したい

注 コンピュータとプリンタが接続されていないと確認できません。

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100ステータスモニタ]を選択します。

「OKI C3100ステータスモニタ」が起動します。

❷「OKI C3100ステータスモニタ」画面の右上の[□]アイコンをクリックして最大化します。

より詳しい状態が表示されます。

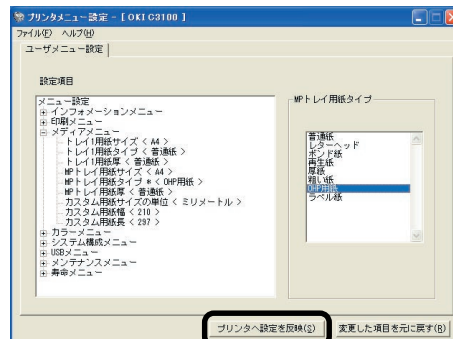
プリンタの設定を変更したい

コンピュータとプリンタが接続されていないと設定できません。

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[全てのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100プリンタメニュー設定]を選択します。

❷ 設定を変更したいメニューの左側の⊞をクリックして設定項目を表示させます。

❸ 変更したい設定項目をクリックします。

❹ リストに表示されている内容から選択します。

❺ [プリンタへ設定を反映]をクリックします。

2 いろいろな用紙に印刷するための設定

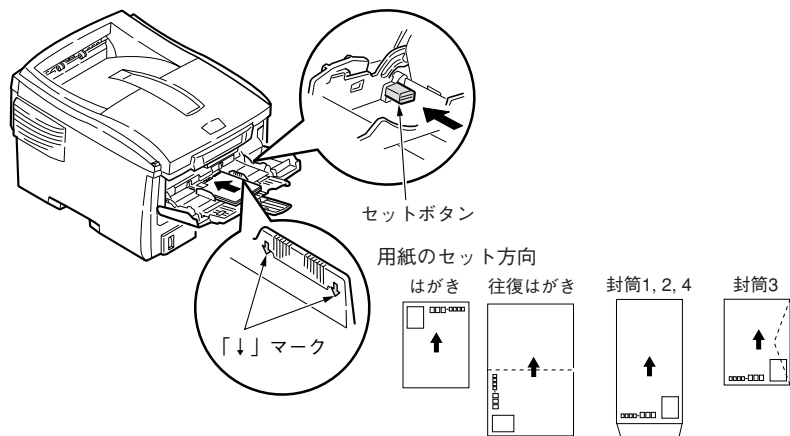
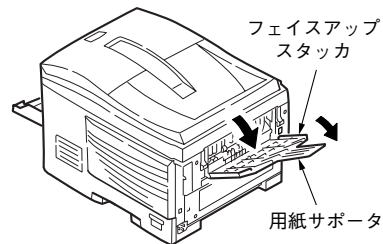
・この章では、[ワードパッド]を例にしています。
・アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
・プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
・プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

はがき、往復はがき、封筒に印刷したい

メモ 使用できるはがき・封筒の種類については、「使用できる用紙」(セットアップ編)をご覧ください。

1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

はがき、往復はがき、封筒はマルチパーパストレイから印刷することができます。
詳しくは「7　印刷します」(セットアップ編)の「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。

メモ
- マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。詳しくは「7　印刷します」(セットアップ編)の「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。
- はがき、往復はがき、封筒は用紙カセットからの印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 プリンタ設定メニューで用紙サイズを設定します。

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100プリンタメニュー設定]を選択します。

❷ [メディアメニュー]の左側の田をクリックします。

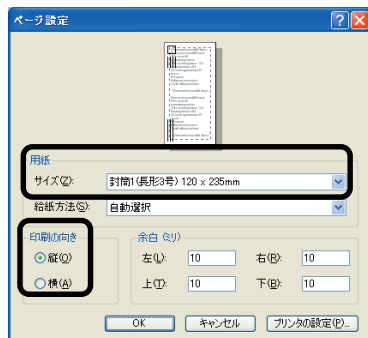
❸ [MPトレイ用紙サイズ]をクリックします。

❹ [MPトレイ用紙サイズ]から使用したい用紙を選択します。

❺ [プリンタへ設定を反映]をクリックします。

4 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

5 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒1］～［封筒4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［マルチパーパストレイ］を選択し、［OK］をクリックします。（Windows2000では、［OK］をクリックする必要はありません。）

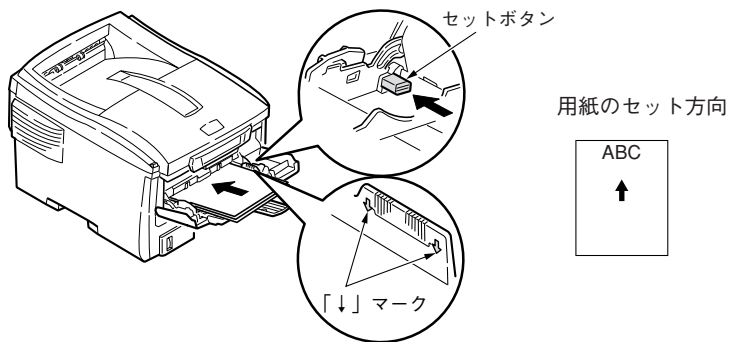
❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

ラベル紙、OHPシートに印刷したい

メモ 使用できるラベル紙・OHPシートの種類については、「使用できる用紙」(セットアップ編)をご覧ください。

1 用紙をセットし、セットボタンを押します。

ラベル紙、OHP シートはマルチパーパストレイから印刷することができます。
詳しくは「7　印刷します」(セットアップ編) の「マルチパーパストレイの場合」 をご覧ください。

メモ
- マルチパーパストレイから手差しで1枚ずつ印刷することもできます。詳しくは「7　印刷します」(セットアップ編)の「マルチパーパストレイの場合」をご覧ください。
- ラベル紙、OHPシートは用紙カセットからの印刷はできません。
- 印刷速度は遅くなります。

用紙のセット方向

2 フェイスアップスタッカを開きます。

3 プリンタ設定メニューで用紙サイズを設定します。

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100プリンタメニュー設定]を選択します。

❷ [メディアメニュー]の左側の田をクリックします。

❸ [MPトレイ用紙サイズ]をクリックします。

❹ [MPトレイ用紙サイズ]から使用したい用紙を選択します。

❺ [プリンタへ設定を反映]をクリックします。

4 プリンタメニュー設定でメディアタイプを設定します。

❶[スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100プリンタメニュー設定]を選択します。

❷[メディアメニュー]の左側の田をクリックします。

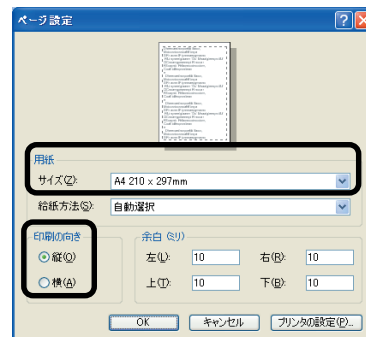
❸[MPトレイ用紙タイプ]をクリックします。

❹[MPトレイ用紙タイプ]から[ラベル紙]または[OHP用紙]を選択します。

❺[プリンタへ設定を反映]をクリックします。

5 アプリケーションを起動します。

印刷したいファイルを開きます。

6 プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

❶[ファイル]メニューの[ページ設定]を選択します。

❷[サイズ]で[A4]または[レター]、[印刷の向き]で[縦]または[横]を選択し、[OK]をクリックします。

❸[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❹[プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❺[設定]タブの[給紙方法]で[マルチパーパストレイ]を選択し、[OK]をクリックします。(Windows2000では、[OK]をクリックする必要はありません。)

❻「印刷」画面で[OK]または[印刷]をクリックし、印刷します。

3 便利な印刷機能

- この章では、［ワードパッド］を例にしています。
- アプリケーションにより画面や手順が異なる場合があります。
- プリンタドライバやユーティリティの各設定項目の詳しい説明は「オンラインヘルプ」をご覧ください。
- プリンタドライバやユーティリティのバージョンアップにより、本書の記載が異なる場合があります。

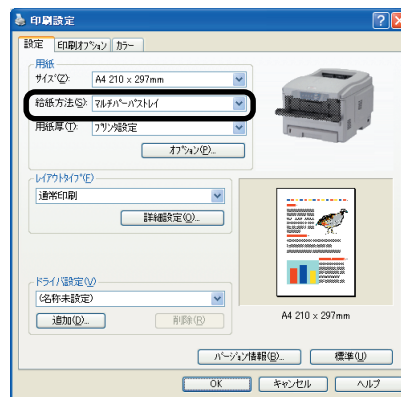
印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

1 プリンタの操作パネルで印刷をキャンセルします。

❶ 「キャンセル」スイッチを2秒以上押して離します。

プリンタは印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

注
- プリンタで印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。
- 「オンライン」ランプの高速点滅(0.12秒間隔)が長く続く場合はコンピュータで印刷ジョブを削除してください。

省電力モード(パワーセーブ)に入るまでの時間を変更したい

省電力モードに入るまでの時間を設定できます。
省電力モードに入るまでの時間を長くすると、印刷開始までの時間を短くできる場合があります。

「5分」5分間データを受信しないと省電力モードになります。
「15分」
「30分」
*「60分」
「240分」

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100プリンタメニュー設定]を選択します。

❷ [システム構成メニュー]の左側の田をクリックします。

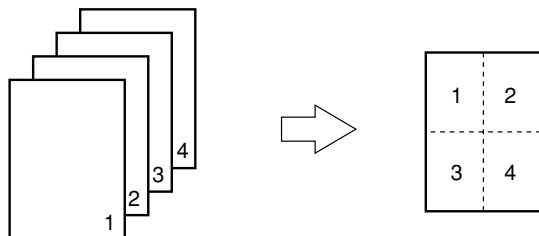
❸ [省電力モード移行時間]をクリックします。

❹ リストから設定したい値を選択します。

❺ [プリンタへ設定を反映]をクリックします。

メモ [メンテナンスメニュー]の[省電力モード]を[無効]にすると省電力モードに入らなくなりますが、定着器を印刷可能温度に保つために電力を消費します。プリンタを使用しないときには電源をOFFにしてください。

複数ページを1枚に印刷したい

複数ページのデータを1枚の用紙に縮小して印刷できます。

- この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

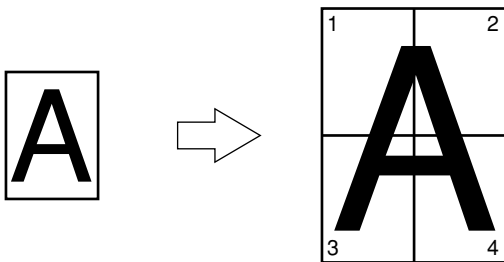
❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[レイアウトタイプ]で[n-up](nは1枚に印刷するページ数)を選択します。

❺ [詳細設定]をクリックし、必要に応じて[枠線]、[ページ配置]、[とじ代]を設定します。とじ代は上下左右に0〜30mmまで設定できます。

複数枚に拡大して印刷したい(ポスター印刷)

元のデータを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷できます。

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003で[ポスター印刷]が動作しない場合は、[プリンタとFAX]または[プリンタ]フォルダの[OKI C3100]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]-[詳細設定]-[プリントプロセッサ]で[MLHCPP3]を選択してください。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[レイアウトタイプ]で[ポスター印刷]を選択します。

❺ [詳細設定]をクリックし、必要に応じて[拡大]、[トンボ]、[オーバーラップ]などを設定できます。

任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ・長尺印刷）

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

- 長さが355.6mmを超える用紙の印刷（長尺印刷）は、フェイスアップで排出してください。
- 用紙サイズは縦長に設定し、プリンタに縦長にセットしてください。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 長さが355.6mmを超える用紙の印刷品位は保証できません。
- マルチパーパストレイから給紙する場合、用紙サポータでサポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。
- 用紙カセット（トレイ1）から給紙する場合は、［プリンタメニュー設定］で［メディアメニュー］の［トレイ1用紙サイズ］を「カスタム」に設定する必要があります。
- WindowsNT4.0プリンタドライバはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 幅が100mm未満の用紙は紙づまりの原因になりますので、保証できません。
- 「給紙オプション」画面の［自動トレイ切り替え］は、デフォルト設定では有効（チェック有り）になっています。印刷中に用紙が無くなると、別トレイから給紙することがあります。カスタムサイズ用紙を特定のトレイのみから印刷するときは、無効（チェックを外す）にしてください。

［設定できるサイズ］

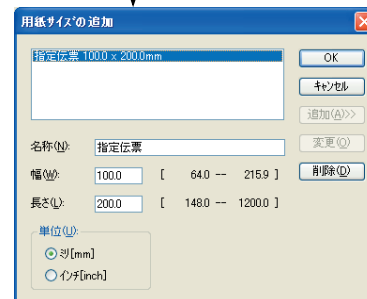
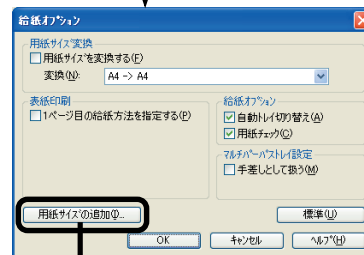
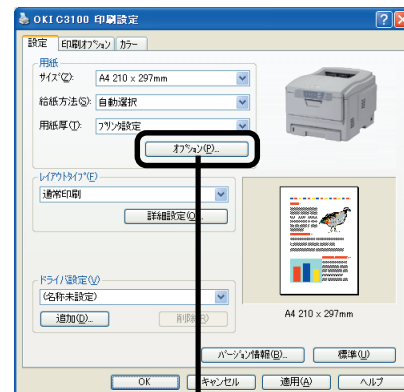
幅　：100～215.9mm

長さ：148～1200mm

［用紙カセットから給紙できるサイズ］

トレイ1

幅　：105～215.9mm

長さ　：148～355.6mm

❶［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
（WindowsXPでは、［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］をクリックします。）

❷プロパティを開きます。

WindowsMe/98の場合

［OKI C3100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

WindowsXP/2000/Server2003の場合

［OKI C3100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。

WindowsNT4.0の場合

［OKI C3100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❹「給紙オプション」画面で［用紙サイズの追加］をクリックします。

❺「用紙サイズの追加」画面で［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❻［追加］をクリックします。

作成した用紙は、［設定］タブの［サイズ］リストの下の方に表示されます。合計32個まで定義できます。

モノクロ(白黒)を高速で印刷したい

モノクロ(白黒)ページを高速(20ページ/分)で印刷します。

プリンタドライバでの設定方法

プリンタドライバでの設定方法は、「モノクロ(白黒)で印刷したい」(52ページ)をご覧ください。モノクロを高速(20ページ/分)で印刷することができます。

プリンタメニュー設定での設定方法

* 「自動」
「12 PPM」
「20 PPM」　　PPM：1分間あたりの印刷枚数

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100プリンタメニュー設定]を選択します。

❷ [印刷メニュー]の左側の田をクリックします。

❸ [モノクロ印刷速度]をクリックします。

❹ リストから設定したい値を選択します。

❺ [プリンタへ設定を反映]をクリックします。

〈「ジドウ」の場合〉

印刷速度とイメージドラム寿命がバランス良く動作するよう制御します。
通常は[ジドウ]のままご利用ください。ジョブの先頭がモノクロページの場合に20PPMで印刷しますが、ジョブの途中にカラーページが来ると12PPMに印刷速度を下げてジョブの最後まで印刷します。

〈「20PPM」の場合〉

モノクロの大量印刷に適しています。ジョブの先頭がモノクロページの場合に20PPMで印刷しますが、ジョブの途中にカラーページが来ると12PPMに印刷速度を下げてジョブの最後まで印刷します。[ジドウ]、[12PPM]と比較し、モノクロ・カラーページが切り替わる際の待ち時間が長くなります。

〈「12PPM」の場合〉

カラーの大量印刷に適しています。モノクロ・カラーページいずれの場合も常に12PPMで印字しますのでモノクロ・カラーページの切り替わる際の待ち時間はありませんが、カラー(YMC)イメージドラムの寿命が短くなります。

トレイを自動的に選択したい

プリンタドライバで設定した用紙サイズに一致するトレイ(トレイ1、マルチパーパストレイ)を自動的に選択して印刷できます。

- 必ずトレイ1、マルチパーパストレイの用紙サイズを設定してください。詳しくは「印刷します」(セットアップ編)をご覧ください。
- プリンタメニュー設定の「MPトレイの使い方」の初期値は、「自動トレイに含めない」になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ選択の対象になりません。

1 プリンタメニュー設定でMPトレイ(マルチパーパストレイ)の使い方を設定します。

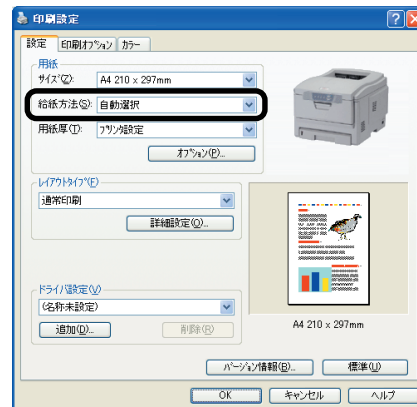
❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100プリンタメニュー設定]を選択します。

❷ [印刷メニュー]の左側の田をクリックします。

❸ [MPトレイの使い方]をクリックします。

❹ リストから[用紙違いの時]を選択します。

❺ [プリンタへ設定を反映]をクリックします。

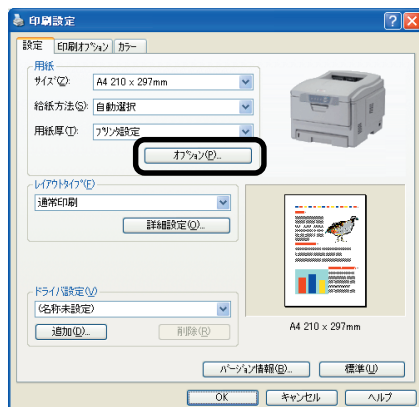
2 プリンタドライバで［給紙方法］を設定します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

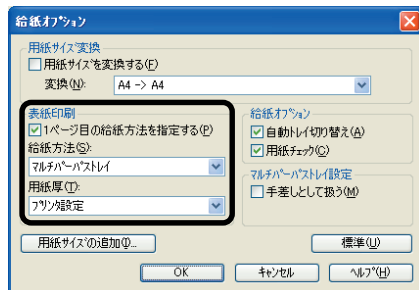
❹ [設定]タブの[給紙方法]で[自動選択]を選択します。

表紙のみ別のトレイから給紙したい(表紙印刷)

複数ページの印刷ジョブで1ページ目を別のトレイから給紙できます。1ページ目の用紙の色や厚さを変えて表紙などを作成する場合に使用します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[オプション]をクリックします。

❺ [表紙印刷]の[1ページ目の給紙方法を指定する]にチェックを付け、[給紙方法]をメニューから選択します。必要に応じて用紙厚を設定します。

同じ用紙サイズを大量に印刷したい

トレイ1、マルチパーパストレイに同じ用紙をセットしている場合に、印刷中のトレイの用紙がなくなったら、他のトレイから継続して印刷することができます。

- 必ず操作パネルで、用紙カセットの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプと、マルチパーパストレイの用紙サイズ、メディアウェイト、メディアタイプを一致させてください。詳しくは「印刷します」(セットアップ編)をご覧ください。
- プリンタメニュー設定の「MPトレイの使い方」の初期値は、「自動トレイに含めない」になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ切り替えの対象になりません。

1 プリンタメニュー設定でMPトレイ（マルチパーパストレイ）の使い方を設定します。

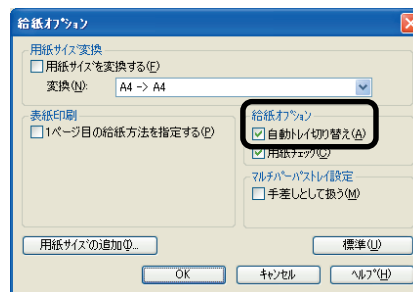
❶[スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100プリンタメニュー設定]を選択します。

❷[印刷メニュー]の左側の田をクリックします。

❸[MPトレイの使い方]をクリックします。

❹リストから[用紙違いの時]を選択します。

❺[プリンタへ設定を反映]をクリックします。

2 プリンタドライバで［自動トレイ切り替え］を設定します。

❶アプリケーションを起動します。

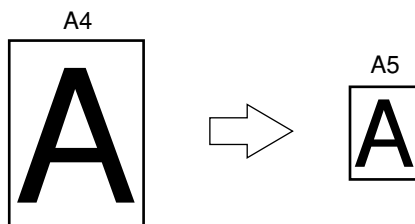
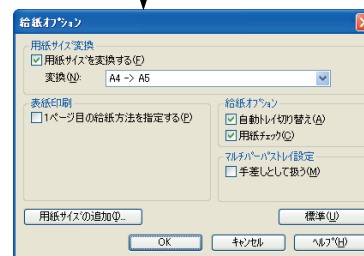
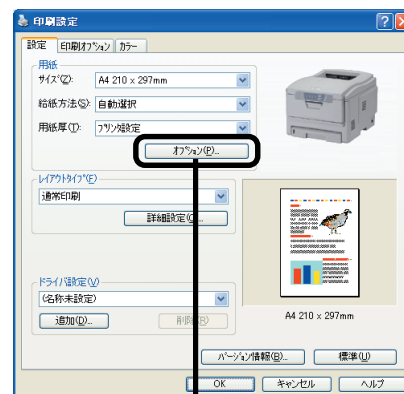
❷[ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸[プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹[設定]タブの[オプション]をクリックします。

❺[自動トレイ切り替え]にチェックを付けます。

用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

注 アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

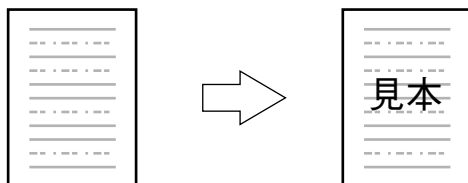
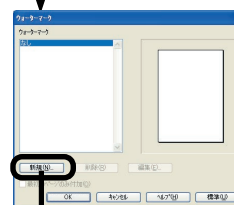
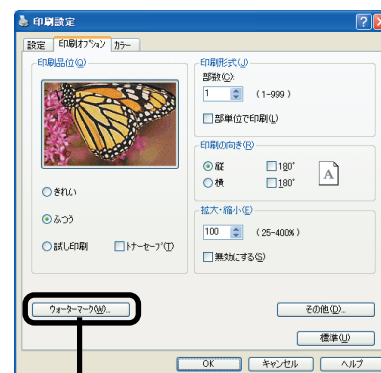
❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [設定]タブの[サイズ]で編集する用紙サイズを選択します。

❺ [オプション]をクリックします。

❻ [用紙サイズを変換する]にチェックを付け、[変換]で印刷したい用紙サイズを選択します。

ウォーターマークを印刷したい（スタンプ印刷）

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003で［ウォーターマーク（スタンプ）印刷］が動作しない場合は、［プリンタとFAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C3100］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHCPP3］を選択してください。

❶アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。

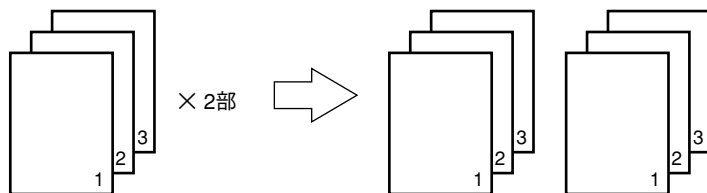
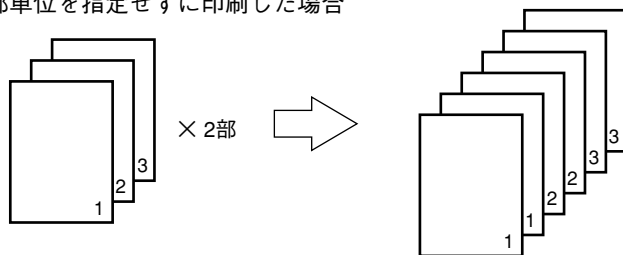
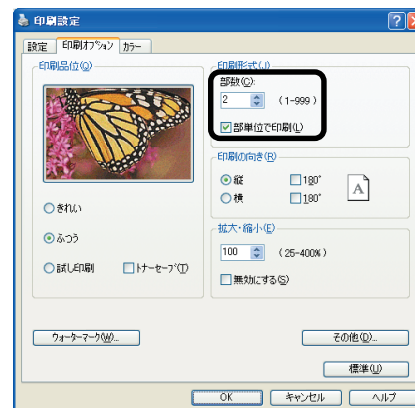
❺［新規］をクリックします。

❻「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。

❼［OK］をクリックします。

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリに蓄えて部単位で印刷することができます。

部単位を指定して印刷した場合

部単位を指定せずに印刷した場合

- 印刷ジョブを蓄えるメモリの容量が不足した場合、ステータスモニタに［メモリオーバーフロー］を表示して一部のみ印刷を行います。「オンライン」スイッチを押すとステータスモニタの表示は消えます。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブで［部数］に印刷部数を入力し、［部単位で印刷］にチェックを付けます。

高解像度で印刷したい

600×1200dpiの高解像度で印刷することができます。

❶ アプリケーションを起動します。

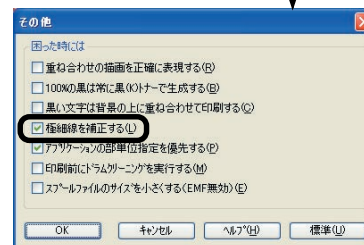
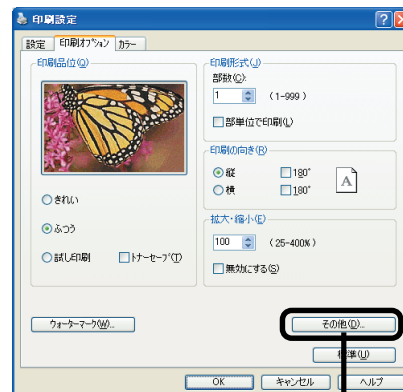
❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [印刷オプション]タブの[印刷品位]で[きれい]を選択します。

細線がかすれるのを防ぎたい

アプリケーションから極細線が指定されたとき、線がかすれて印刷されるのを防ぎます。この機能は標準でオンになっています。

アプリケーションによってはバーコードなどの間隔が狭くなることがあります。その場合はこの機能をオフにしてください。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [印刷オプション]タブの[その他]をクリックします。

❺ [極細線を補正する]にチェックを付けます。

プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用したい

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておくと、次回からドライバ設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。

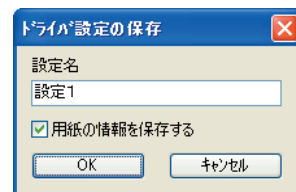
WindowsNT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。
（WindowsXPでは、[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]をクリックします。）

❷ プロパティを開きます。

WindowsMe/98の場合
[OKI C3100]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

WindowsXP/2000/Server2003の場合
[OKI C3100]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定]を選択します。

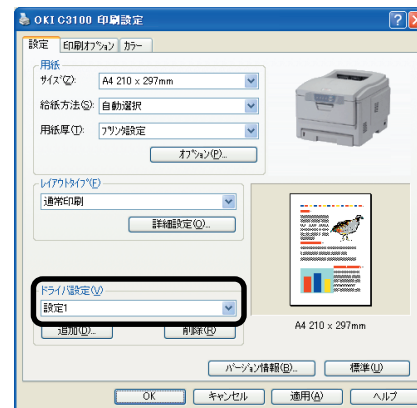
WindowsNT4.0の場合
[OKI C3100]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値]を選択します。

❸ レイアウトタイプ、印刷オプション、カラーなど各設定を変更します。

❹ [設定]タブの[ドライバ設定]で[追加]を選択します。

❺ [設定名]に設定の名前を入力し、[OK]をクリックします。

用紙情報を保存する
チェックを付けると、[設定]タブの[用紙]の設定も保存します。

最大14個まで保存することができます。

保存した設定を呼び出して使います

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [ドライバ設定]で、使用する設定を選択し、[OK]をクリックします。

プリンタドライバのデフォルトを変更したい

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

WindowsNT4.0はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98プリンタドライバ

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

❷ [OKI C3100]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ]を選択します。

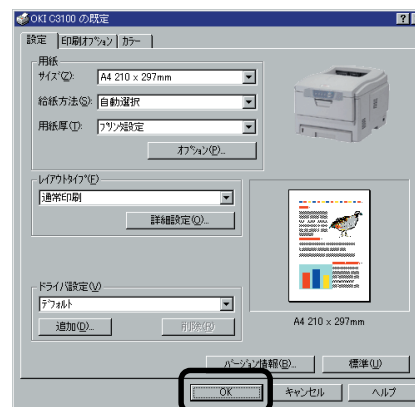
❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

WindowsXP/2000/Server2003プリンタドライバ

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。
（WindowsXPでは、[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]-[プリンタとFAX]をクリックします。）

❷ [OKI C3100]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[印刷設定]を選択します。

❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

WindowsNT4.0プリンタドライバ

❶ [スタート]-[設定]-[プリンタ]を選択します。

❷ [OKI C3100]アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[ドキュメントの既定値]を選択します。

❸ 各設定を変更し、[OK]をクリックします。

トナーをセーブして試し印刷したい

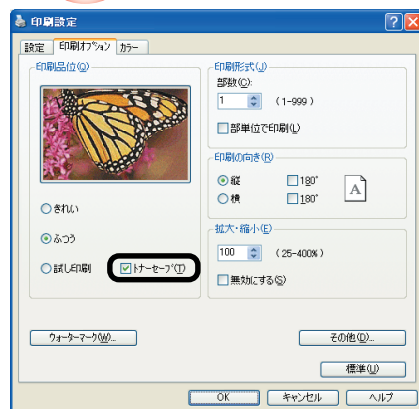
トナーの消費量を節約するように印刷します。全体の色を明るくすることでトナーの消費量を節約します。同時に100%黒の色はそのまま保存することで、きれいな黒文字の再現を両立させています。
トナーセーブをしてもなるべく画像のバランスが失われにくくするために中間調をバランスよく明るくすることで調整します。このため、トナーの節約の量は印刷画像によってことなります。

100%黒の色には無効です。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [印刷オプション]タブの[トナーセーブ]をチェックします。

メモ トナーセーブとオフィスドキュメントの設定を有効／無効にした時の印刷の濃度の目安

例えば、シアン100%の色を印刷した時の濃度は表のようになります。
数値が小さいほど、印刷結果は明るい感じになります。

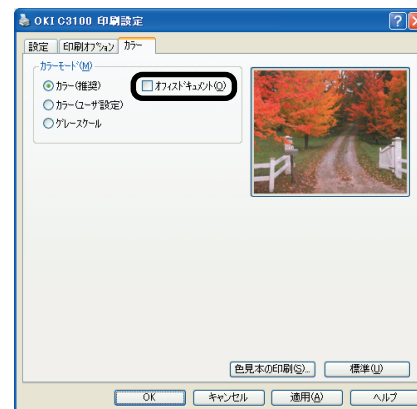
✓：有効　ー：無効

トナーセーブ	オフィスドキュメント	印刷の濃度
ー	ー	100%
ー	✓	約95%(標準の設定)
✓	ー	約85%
✓	✓	約70%

実際のトナーセーブとオフィスドキュメントの設定による印刷の濃度の変化は、印刷する画像によって異なります。

写真やイラストをきれいに印刷したい

C3100は、標準ではトナーの消費量を抑えつつ、読み易さを損なわない、一般的なオフィスドキュメントの印刷に適した設定になっています。
写真やイラストなどの画像を多く含んだドキュメントをよりきれいに印刷したい場合は、以下の設定を行ってください。

カラーモードで「カラー(推奨)」以外を選択したときは、「オフィスドキュメント」の機能は無効になります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[オフィスドキュメント]のチェックを外します。

4 カラーについて

カラーマッチングについて

カラーマッチング

データの作成から出力までに至る作業過程において、カラーを一貫した手法に基づいて管理することが重要になります。例えばスキャナやデジタルカメラやモニタ等は黒に対して「赤」「青」「緑」の3色の光を加えた配合率をRGBカラー空間上の値としてカラーを表現します(加法混色)。一方プリンタは白(白色光)に対して、「赤」「青」「緑」の3色を反射光から取り除く、「シアン」「マゼンタ」「イエロー」と「黒」の4色のトナーの配合率をCMYKカラー空間上の値としてカラーを表現します(減法混色)。RGBカラー空間やCMYKカラー空間は、お使いの機器に依存したカラー空間であるために、カラー空間を変換する際にそれぞれの機器の特性を考慮しないと再現された色も異なった色になってしまいます。

データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム(CMS)といいます。

本プリンタでは、プリンタドライバのカラーマッチングとアプリケーションのカラーマッチングを利用することができます。

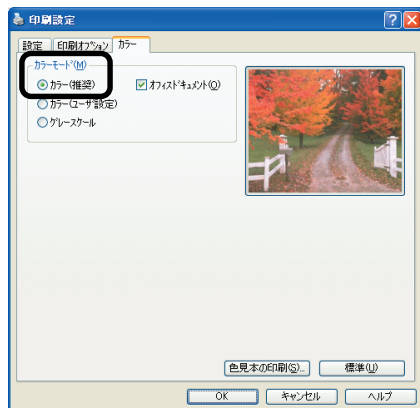
カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンタで再現できる色の範囲がモニタで再現できる色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

利用できるカラーマネージメントシステム

○：動作する
×：動作しない
－：機能なし

ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞでのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ	WindowsのImage Color Matching (ICM)	ICCﾌﾟﾛﾌｧｲﾙを使用したｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ(ICM)	ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ
○	×	－	○

簡単にカラーマッチングしたい

プリンタドライバでカラーマッチングを行います。RGBカラースペースの印刷データをプリンタのCMYKカラースペースに変更する際にカラーマッチング処理が適用されます。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[カラー(推奨)]を選択します。

[カラー(ユーザ設定)]にすると[カラー調整]、[黒の生成]、[明暗の調整]が設定できます。

注 カラー調整の選択肢はRGBカラースペースの印刷データに対して有効です。

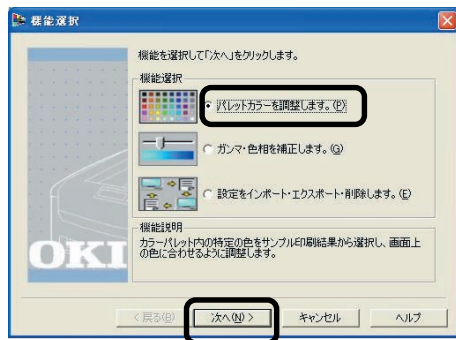
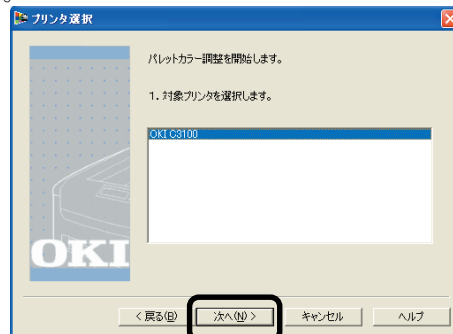
パレットカラーを変更してカラーマッチングしたい

カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft ExcelやWordなどで選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

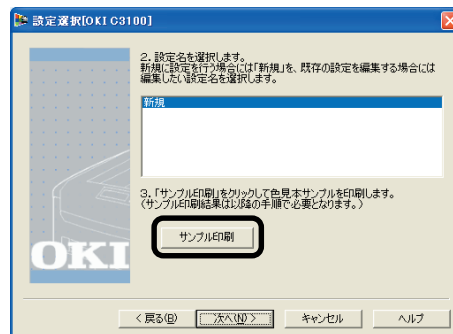
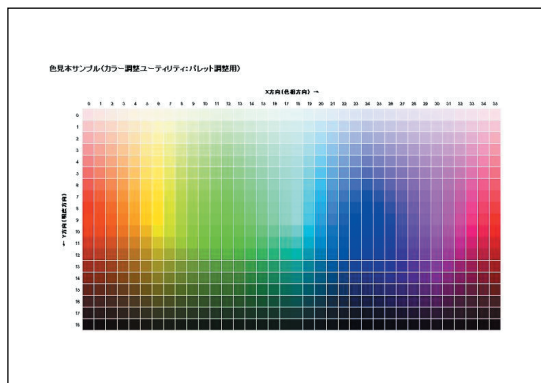
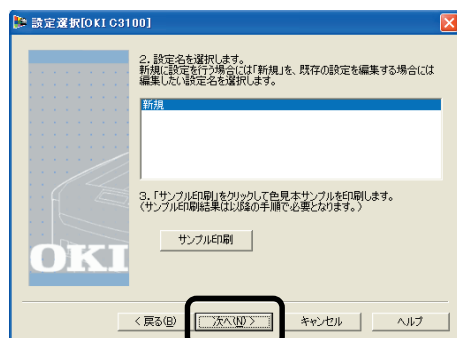
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、9ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

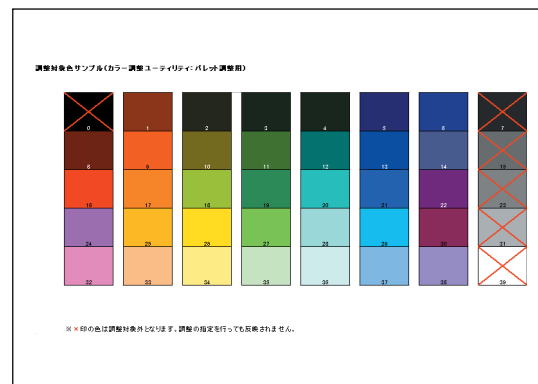
❷ [パレットカラーを調整します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

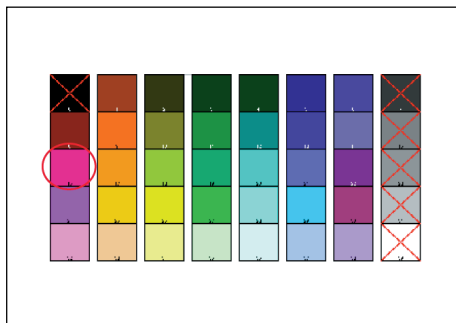
❹ 設定選択ページが表示されたら、リストボックスから設定を選択して[サンプル印刷]をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

❺［次へ］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

❻［テスト印刷］をクリックします。

「調整対象色サンプル」が印刷されます。

注 ×印がついている色は調整できません。

❼「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。（以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

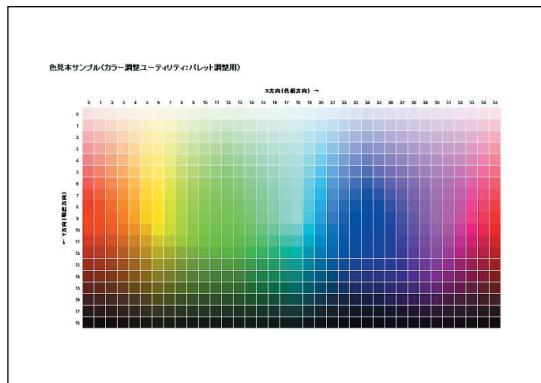
《調整対象色サンプル》

《「パレットカラー調整」画面》

❽「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

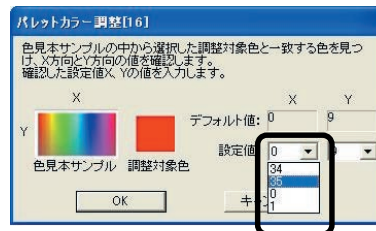
「調整値入力」画面が表示されます。

❾X値、Y値のプルダウンで調整可能な範囲を確認します。

メモ 全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

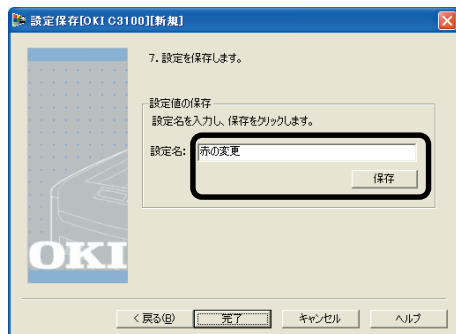
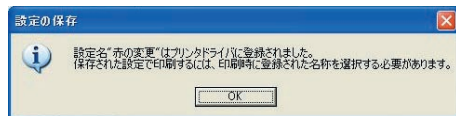
⑩「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し、X方向（色相）、Y方向（明度）の値（X値、Y値）を確認します。

⑪「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

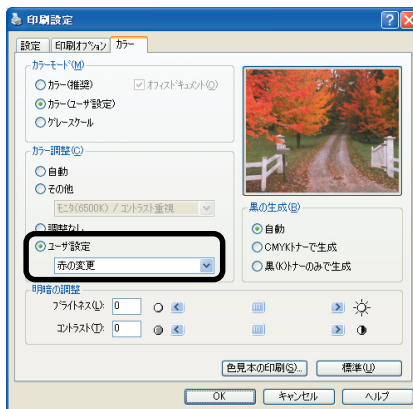
「調整値入力」画面が表示されます。

⑫「調整値入力」画面で、⑩で確認したX値とY値を選択し、[OK]をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

⑬[テスト印刷]をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認し、[次へ]をクリックします。

他にも調整したい色がある場合は、❽～⑬を繰り返します。

⑭ 設定の名前を入力し、[保存]をクリックします。

⑮ [OK]をクリックします。

プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了]をクリックしてください。

⑯ [完了]をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[カラー(ユーザ設定)]を選択します。

❺ [カラー調整]で[ユーザー設定]にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[終了]をクリックしてください。

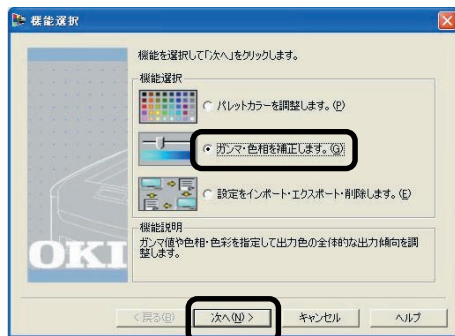
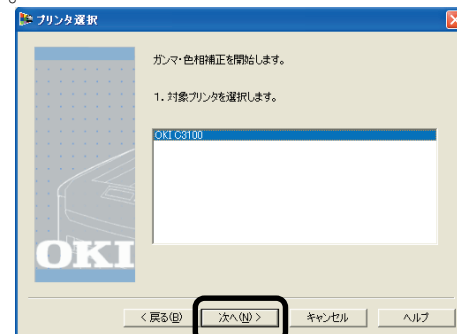
ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングしたい

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

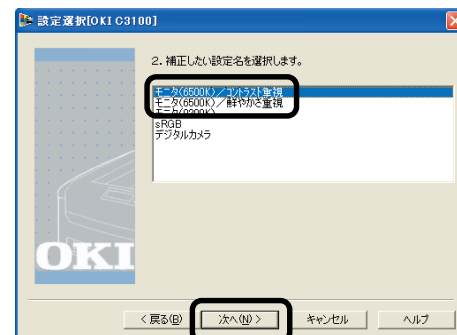
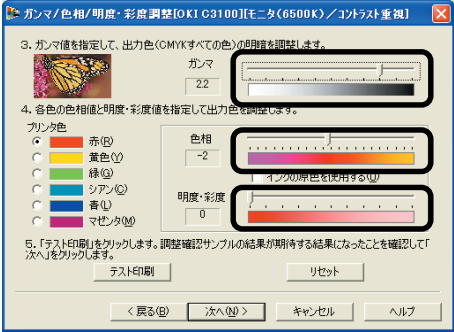
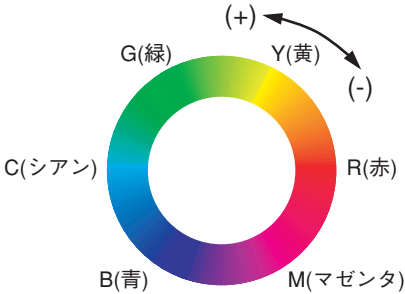
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、9ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

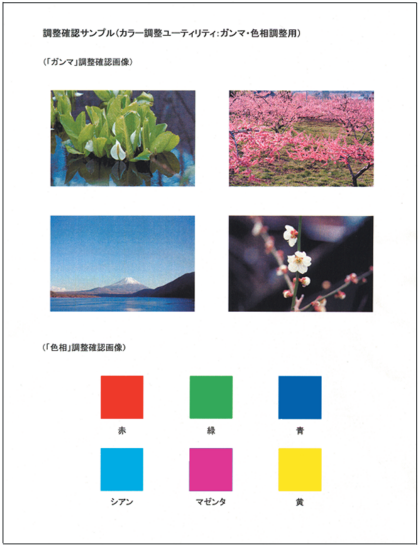
❶[スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷[ガンマ・色相を補正します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、調整するプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

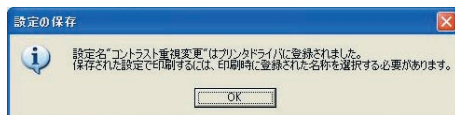
メモ インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

❹リストボックスから基準となるモードを選択し、[次へ]をクリックします。

❺ ガンマ、色相、明度・彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ
- ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相/明度用スライドバーで出力色を調整できます。
- [ガンマ]を左方向に調整するほど明るくなります。
- プリンタ色ボタンで調整対象色が切り替えられます。
- [色相]は色相環の順方向(+)または逆方向(−)に各色を調整します。例えば、Y(黄)のスライドバーを(+)方向に動かすとG(緑)に近づき、(−)方向に動かすとR(赤)に近づきます。

メモ [インクの原色を使用する]は、トナーの原色100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては[色相]スライドバーは固定され、次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンタ色	結　果
シアン(C)	シアントナー100%
マゼンタ(M)	マゼンタトナー100%
イエロー(Y)	イエロートナー100%
赤(R)	マゼンタトナー100% ＋ イエロートナー100%
緑(G)	シアントナー100% ＋ イエロートナー100%
青(B)	シアントナー100% ＋ マゼンタトナー100%

❻ [テスト印刷]をクリックします。

「調整確認サンプル」が印刷されます。

❼ 調整結果を確認し、[設定]をクリックします。

希望する調整結果が得られない場合は、手順❺、❻を繰り返します。

❽ [保存]をクリックします。

❾ 設定の名前を入力し、[OK]をクリックします。

❿ [OK]をクリックします。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。[設定選択]にカラー調整名が表示されるのを確認し、[完了]をクリックしてください。

⓫ [完了]をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2 プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[カラー(ユーザ設定)]を選択します。

❺ [カラー調整]で[ユーザー設定]にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

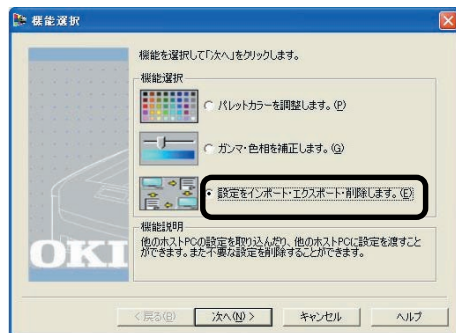
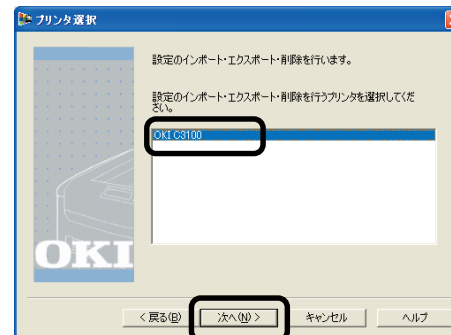
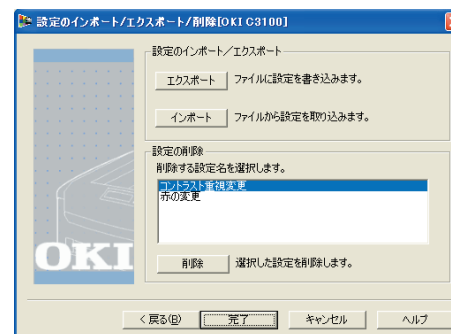
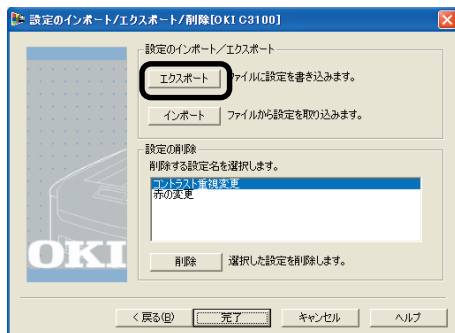
カラー調整の設定をファイルに保存したい

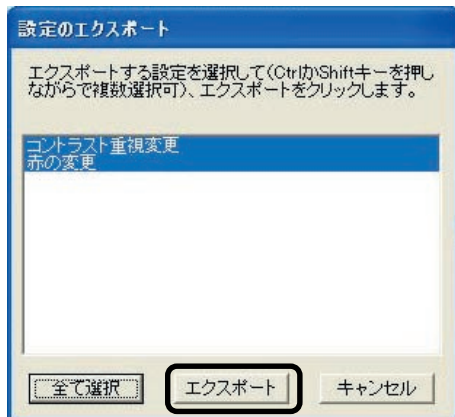
カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

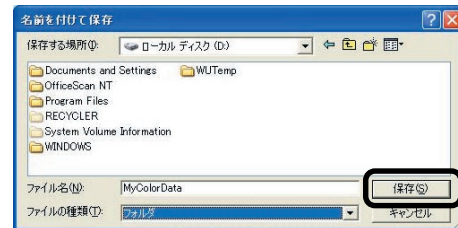
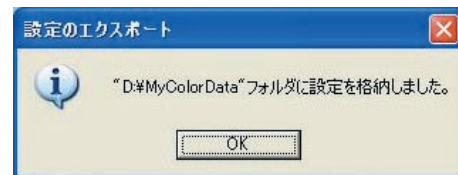
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、9ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

「設定のインポート/エクスポート/削除」画面が表示されます。

2 設定を保存します。

❶ [エクスポート]をクリックします。

❷「設定のエクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、[エクスポート]をクリックします。

メモ Ctrlキーまたは Shiftキーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❸ 保存場所を選択し、設定用のフォルダ名を入力して[保存]をクリックします。

❹ [OK]をクリックします。

❺ [完了]をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

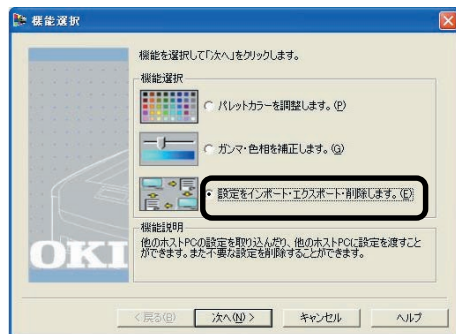
カラー調整の設定をファイルから読み込みたい

カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

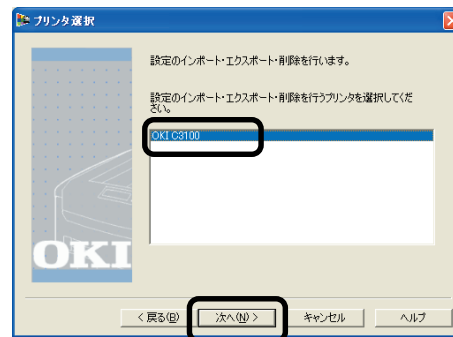
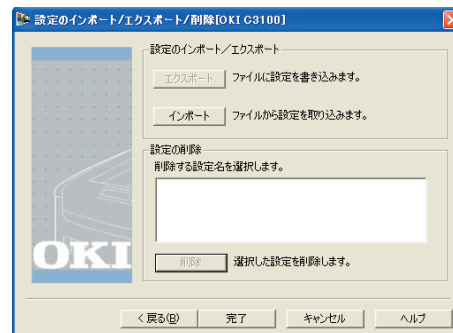
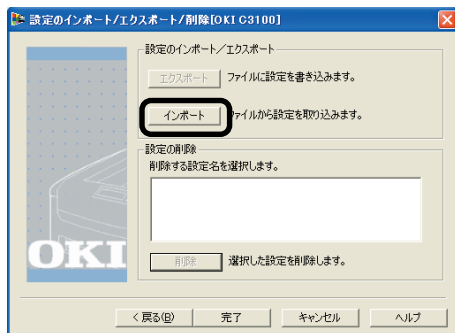
- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、9ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷はB5サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

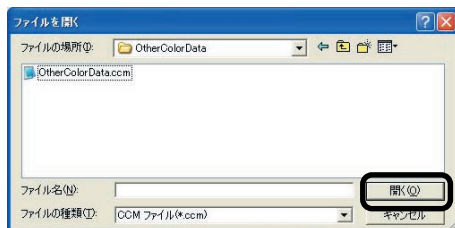
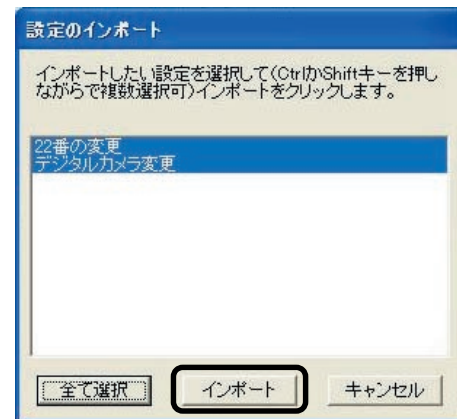
1 カラー調整ユーティリティを起動します。

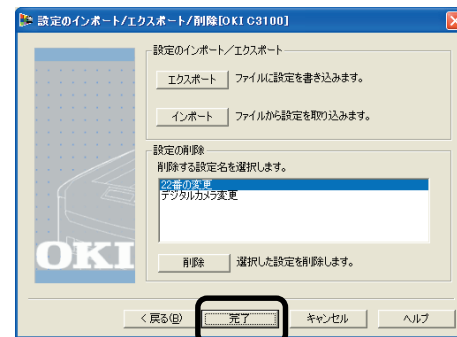
❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸ 設定を読み込みたいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

「設定のインポート/エクスポート/削除」画面が表示されます。

4
カラー調整の設定をファイルから読み込みたい

2 設定を読み込みます。

❶[インポート]をクリックします。

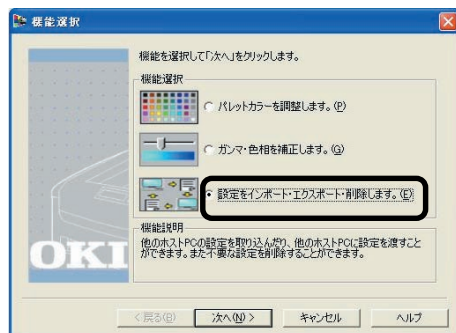
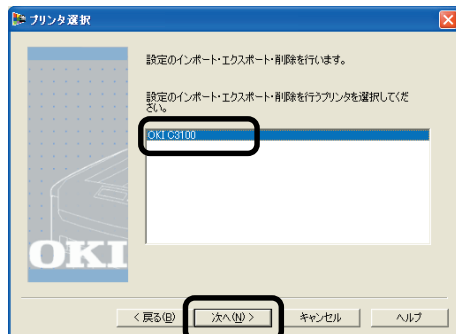
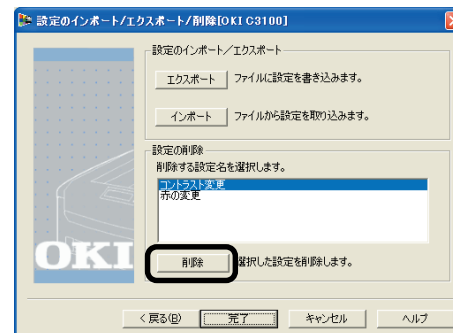
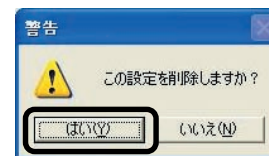
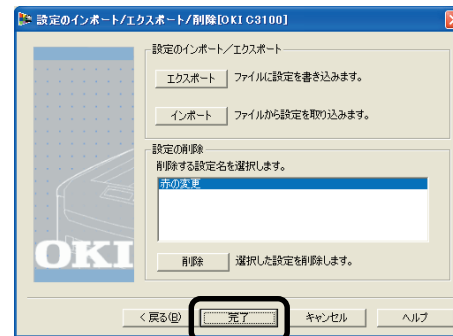
❷読み込みたい設定が保存されているフォルダ内の“.CCM”ファイルを選択し、[開く]をクリックします。

❸「設定のインポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、[インポート]をクリックします。

メモ Ctrlキーまたはshiftキーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

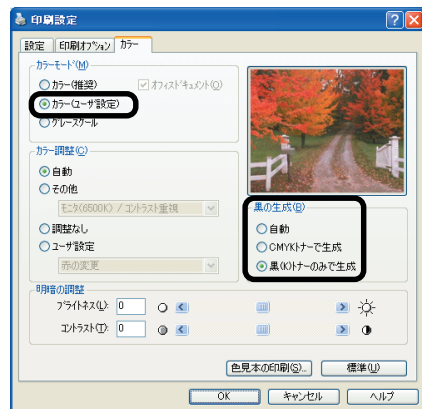
❹設定が読み込めたことを確認し、[完了]をクリックします。

カラー調整の設定を削除したい

不要になったカラー調整を削除できます。

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

❹ 削除したい設定をリストから選択し、[削除]をクリックします。

❺ [はい]をクリックし、設定を削除します。

❻ 設定が削除されたことを確認し、[完了]をクリックします。

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブで[カラー(ユーザ指定)]を選択し、[黒の生成]から適当な項目を選択します。

黒の生成

- 自動
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。
- CMYKトナーで生成
  イメージ中の黒の生成方法を指定します。
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。
- 黒(K)トナーのみで生成
  黒トナーのみで黒を印刷します。

モノクロ(白黒)で印刷したい

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール(階調のある白黒)で印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

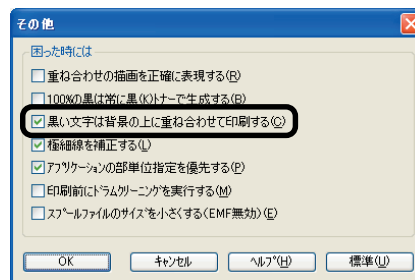
❷ [ファイル]メニューの[印刷]を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003では[詳細設定])をクリックします。
(Windows2000では、この操作は必要ありません。)

❹ [カラー]タブの[カラーモード]で[グレースケール]を選択します。

文字と背景の間の白すじをなくしたい（ブラックオーバープリント）

黒100%の文字を色の付いた背景上に描画する場合に、文字と背景部分を重ねあわせて印刷（オーバープリント）することができます。文字と背景の境界に白すじなどの隙間ができた場合に設定してください。

- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 文字が黒100%でない場合や、文字がアウトライン抽出等によりグラフィックス化されている場合やイメージとなっている場合には利用できません。
  例えば、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003でMicrosoft Officeアプリケーションを使用する場合、True Typeフォントを使用して大きな文字を印刷すると、アプリケーション側で文字をグラフィックイメージに置き換えるため、ブラックオーバープリントが効かないことがあります。この場合はプリンタ内蔵フォントを指定してください。
- 背景の色が濃い場合（トナー層厚として240%を超える場合）にはトナーがきちんと定着しないことがあります。例えばシアン50%、マゼンタ50%、イエロー50%の背景色の上に黒100%の文字を描画すると、トナー層厚は50+50+50+100=250%となり、240%を超えることになります。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

❺ ［黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する］にチェックを付けます。

色見本印刷して希望色のRGB値を決めたい

色見本印刷ユーティリティはプリンタでRGB色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのようなRGB値の指定を行えばよいかを確認することができます。

色見本印刷ユーティリティのセットアップについては、9ページをご覧ください。

1 色見本を印刷します。

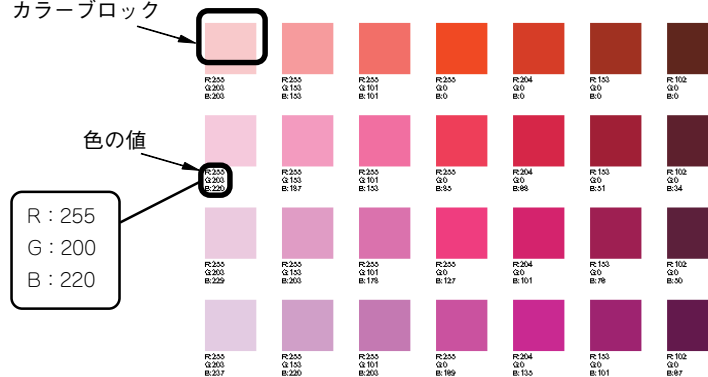
❶ [スタート]-[プログラム](Windows XPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[色見本印刷ユーティリティ]-[色見本印刷ユーティリティ]を選択します。

❷ [ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❸ プリンタを選択します。

❹ [OK]または[印刷]をクリックします。

色見本が3ページ印刷されます。

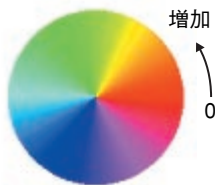
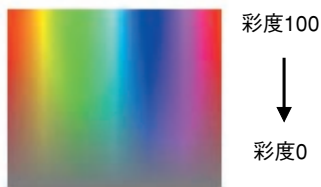
（サンプル）

メモ　カラーブロックの下に表示されるRGB値は、カラーブロックのR（赤）、G（緑）、B（青）の色の成分量（0～255）を表しています。

❺ 印刷された色見本から、印刷したい色を選択し、印刷されているRGB値をメモします。

メモ　色見本に印刷したい色がない場合は、以下の手順で色見本のカスタマイズを行います。

❶[ファイル]メニューの[カスタム色見本]を選択します。

❷希望の色がモニタ画面で表示されるまで、3つのバーを調整し、[OK]をクリックします。

色相：色相を変更します。0は赤を示し、値を増加すると緑方向へひと回りします。

彩度：鮮やかさを変更します。彩度が高ければより鮮やかに、低ければ濁った色(グレー)となります。

明度：濃さを変更します。明度が最大(100%)の場合には白、最も暗くなる(0%)と黒となります。

❸[ファイル]メニューの[プリント]を選択します。

❹プリンタを選択します。

❺[OK]または[印刷]をクリックします。

プリンタから1ページ印刷されます。

❻色見本に希望する色が見つからない場合は、手順❶から繰り返します。

2 アプリケーションから希望する色を印刷します。

❶アプリケーションを起動します。

❷アプリケーション上で、テキストやグラフィックを選択し、印刷したい色の色見本のRGB値を変更します。

注　アプリケーション上での色の指定方法は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

❸印刷します。

注　アプリケーションから希望する色を印刷する際、色見本を印刷したときに使用した設定値と同じプリンタドライバ設定値を使用してください。

目次へ 戻る 前へ 次へ 索引へ 検索する

色ずれ補正を微調整したい

シアン、マゼンタ、イエロー各色の黒に対する版ずれを色ずれと呼びます。
プリンタは自動色ずれ補正機能により定期的に補正を行っていますが、印刷条件によっては色ずれが気になる場合があります。
用紙送り方向の色ずれについては、自動補正結果に対してさらに手動で微調整することができます。実際の印刷結果で気になる部分を微調整してください。

ここでは、シアンを微調整する手順を説明します。調整したい色が他にもある場合は同様の手順で調整を行ってください。

1 シアンの色ずれを微調整します。

印刷結果をみて用紙送り方向に対してシアンが上方向にずれている場合

❶ [スタート]-[プログラム](WindowsXPでは[すべてのプログラム])-[沖データ]-[OKI C3100]-[OKI C3100プリンタメニュー設定]を選択します。

❷ [カラーメニュー]の左側の田をクリックします。

❸ [シアン位置ずれ微調整]をクリックします。

❹ リストで現在設定されている値より数字を増やします。

❺ [プリンタへ設定を反映]をクリックします。

2 印刷します。

色ずれが気になる場合は上記手順を繰り返してください。

5 困ったときには

LEDの点灯パターン

操作パネルのLEDの各点灯パターンでのステータスモニタの表示文字列（簡易文字列）を示します。（）内は注意事項および補足事項です。例えば、「用紙」ランプが点灯している時は、ステータスモニタには「MPトレイ用紙なし」または「トレイ1用紙なし」が表示されています。サービスコールエラーが発生し、電源を再投入しても復旧しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。

パターン	説明	〇「オンライン」ランプ	「用紙」ランプ	「消耗品」ランプ	⚠「点検」ランプ
消灯	―	（電源OFF）	（異常なし）	（異常なし）	（異常なし）
点灯	―	オンライン	MPトレイ用紙なし トレイ1用紙なし	トナー交換準備[Y/M/C/K] ドラム交換準備[Y/M/C/K] 定着器ユニット交換準備 ベルトユニット交換準備 （Y/M/C/K）廃トナーフル トナーなし[Y/M/C/K] ドラム寿命[Y/M/C/K] 定着器ユニット寿命 ベルトユニット寿命	―
点滅1	2秒間隔	オフライン	MPトレイ用紙セット＆オンライン要求 （用紙をセット後、オンラインキーを2秒未満押すと印刷を開始します） MPトレイの用紙サイズまたはメディアタイプの不一致 トレイ1の用紙サイズまたはメディアタイプの不一致 （オンラインキーを2秒未満押すと現在セットされている用紙で印刷を開始します）	[Y/M/C]トナー交換済み？ （廃棄トナーフルエラーの後に表示されます。5秒以上オンラインキーを押すと、トナーが交換されたとみなします。5秒以上キャンセルキーを押すと、トナーが交換されなかったとみなします）	メモリオーバーフロー 編集バッファオーバーフロー データ受信無効 （オンラインキーを2秒未満押すと、エラーを解除します）

パターン	説明	〇「オンライン」ランプ	「用紙」ランプ	「消耗品」ランプ	⚠「点検」ランプ
点滅2	0.5秒間隔	データ待機中 データ処理中 データ受信中 印刷中 デモ印刷中 メニュー印刷中 コピー印刷中 ウォーミングアップ中 色補正中 自動階調補正中 自動濃度補正中	トレイ1用紙なし MPトレイ用紙なし （用紙をセットした後、2秒未満オンラインキーを押すと印刷を開始します）	[Y/M/C]廃トナーフル トナーなし[Y/M/C/K] ドラム寿命[Y/M/C/K] 定着器ユニット寿命 ベルトユニット寿命 ベルトユニット寿命	カバーオープン
			用紙サイズエラー 給紙ジャム フロントカバージャム 用紙フィードジャム 排紙ジャム （上記5種類は、「用紙」ランプ、「点検」ランプが同時に点滅2状態となります）		用紙サイズエラー 給紙ジャム フロントカバージャム 用紙フィードジャム 排紙ジャム （上記5種類は、「用紙」ランプ、「点検」ランプが同時に点滅2状態となります）
			―	トナーセンサエラー[Y/M/C/K] IDユニット未装着[Y/M/C/K] ベルトユニット未装着 定着器ユニット未装着 （上記4種類は、「消耗品」ランプ、「点検」ランプが同時に点滅2状態となります）	
点滅3	0.12秒間隔	ジョブキャンセル中	サービスコールエラー （「用紙」ランプ、「消耗品」ランプ、「点検」ランプが同時に点滅3状態となります）		
			―	サービスコールエラー （「消耗品」ランプ、「点検」ランプが同時に点滅3状態となります）	
点滅4	4.5秒点灯 0.5秒消灯	パワーセーブモード	―	―	―

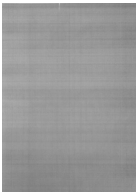
5 LEDの点灯パターン

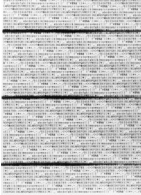
故障かな？と思ったとき

電源をONにしても「オンライン」にならない。	
電源コードが抜けています。	☞ 電源をOFFにしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ プリンタの操作パネルのLEDランプが点灯・点滅している場合は「LEDの点灯パターン」（58ページ）をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ USB2.0仕様のUSBケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ プリンタのステータスページ印刷ができるか確認してください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
プリンタケーブルが断線しています。	☞ プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞ プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞ プリンタのメニュー設定で、［パワーセーブ］を［ムコウ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。

印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。		
	LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	イメージドラムカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

縦方向にかすれる。		
	LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

印刷が薄い。		
	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニュー設定の［メディアメニュー］で［用紙タイプ］［用紙厚］を適切な値にしてください。または、［用紙厚］を1つ厚い紙の値にしてください。
	再生紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メディアウェイト］を1つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。		
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	［セッティング］の設定が不適切です。	☞ プリンタメニュー設定の［メンテナンスメニュー］で［普通紙ブラック設定］または［普通紙カラー設定］の値を変更してみてください。 OHPシートに印刷している場合は、［OHPブラック設定］または［OHPカラー設定］の値を変更してみてください。

縦方向にスジが入る。		
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。		
	約94mm周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約42mm周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約87mm周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
	LEDヘッドが汚れています。	☞ LEDレンズクリーナまた柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。
	コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニュー設定の［メディアメニュー］で［用紙厚］［用紙タイプ］を適切な値にしてください。または、［用紙厚］を1つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ プリンタメニュー設定の［メディアメニュー］で［用紙厚］を1つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニュー設定の［メディアメニュー］で［用紙厚］［用紙タイプ］を適切な値にしてください。または、［用紙厚］を1つ薄い紙の値にしてください。

思った色合いで印刷されない。	
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
［黒の生成］の設定がアプリケーションに合っていません。	☞ プリンタドライバの［黒の生成］で［CMYKトナーで生成］または、［黒トナーのみで生成］を選択してみてください。詳しくは「黒の部分の仕上がりを変更したい」（51ページ）をご覧ください。
カラー調整を変更しています。	☞ プリンタドライバのカラーマッチングにしてください。詳しくは「簡単にカラーマッチングしたい」（37ページ）をご覧ください。
カラーバランスがとれていません。	☞ プリンタの操作パネルで濃度補正を実行してください。
色ずれが起こっています。	☞ トップカバーを開閉してください。または、プリンタの操作パネルで色ずれ補正調整をしてください。詳しくは「色ずれ補正調整をします」（セットアップ編）、「色ずれ補正を微調整したい」（56ページ）をご覧ください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞ 一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。マルチパーパストレイから印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙を1枚だけセットしています。	☞ 用紙は複数枚でセットしてください。
用紙カセット、マルチパーパストレイに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。マルチパーパストレイの手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。
連量151～172kgの用紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートを用紙カセットにセットできません。	☞ 連量151～172kgの用紙、はがき、封筒、ラベル紙、OHPシートは用紙カセットから印刷できません。マルチパーパストレイにセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。詳しくは2章をご覧ください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。
プリンタドライバで手差しの指定をしています。	☞ マルチパーパストレイに用紙をセットして、「オンライン」スイッチを押してください。または「マルチパーパストレイ設定」の［手差しとして扱う］のチェックを外してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ プリンタメニュー設定の［メディアメニュー］で［用紙厚］を1つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタメニュー設定の［メディアメニュー］で［用紙厚］［用紙タイプ］を適切な値にしてください。
薄い紙を使用しています。	☞ より厚手の用紙を使用してください。
推奨紙以外のOHPシートを使用しています。	☞ 推奨紙を使用してください。推奨紙以外を使用すると種類によっては定着器ユニットのローラに巻きつく可能性があります。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞ 用紙先端部に余白を入れてみてください。

印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷できない。	
プリンタの電源がOFFになっています。	☞ プリンタの電源をONにしてください。（セットアップ編 20ページ）
［オフライン］になっています。	☞ 「オンライン」を押して［オンライン］にしてください。
USBケーブルが外れています。	☞ USBケーブルを差し込んでください。
USBケーブルに問題があります。	☞ 予備のUSBケーブルがあれば取り替えてみてください。
切替器、バッファ、延長ケーブル、USBハブを使用しています。	☞ プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞ ［通常使うプリンタ］にしてください。
双方向パラレルまたはUSBで動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞ 他のプリンタドライバを削除してみてください。
プリンタアイコンが［オフライン］になっています。	☞ プリンタアイコンを右クリックして［プリンタをオフラインにする］のチェックを外してください。

メモリ不足になる。	
複数のアプリケーションを同時に起動しています。	☞ 使用していないアプリケーションを終了してください。

印刷が遅い。	
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞ 処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷オプション］の［きれい］を選択しています。	☞ プリンタドライバの［印刷オプション］で［ふつう］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞ 印刷データを簡単にしてください。

付　録

仕様

USBインタフェース仕様

基本仕様

USB（Hi-Speed USB をサポート）

コネクタ

プリンタ側　Bレセプタクル(メス)アップストリームポート
UBB-4R-D14T-1(日本圧着端子製造株式会社製)相当品

ケーブル側　Bプラグ(オス)

ケーブル

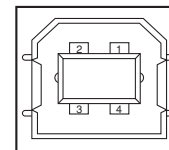
2m 以下の USB2.0 仕様のケーブル
(シールドされているケーブル線を使用してください。)

伝送モード

フルスピード(最大 12Mbps ± 0.25%)
ハイスピード(最大 480Mbps ± 0.05%)

電力制御

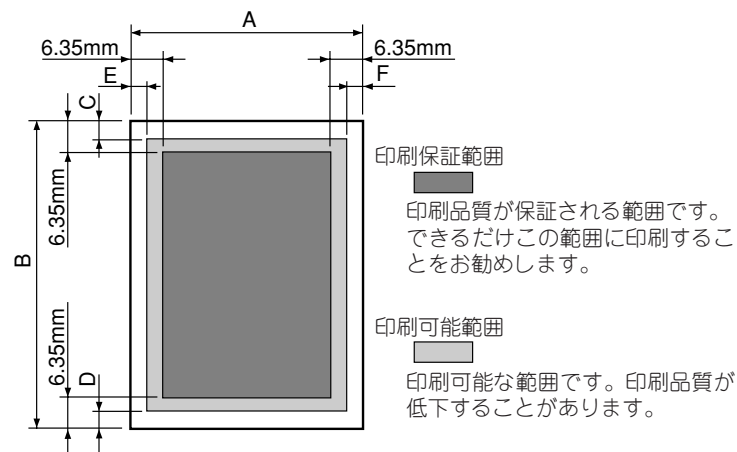
セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

印刷精度は、書き出し位置 ±2mm、用紙の斜行 ±1mm/100mm、画像伸縮 ±1mm/100mm(連量70kgの場合)です。

単位：mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.2	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	100～215.9	148～1,200	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒1（長形3号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒2（長形4号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒3（洋形4号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒4（A4サイズ）	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.8	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23

消耗品・メンテナンスユニット・オプション一覧

これらの消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、お近くの販売店またはサービス拠点(セットアップ編)でお求めください。

品　名	型　名	内　容
MLカラーOHPシート	MLOHP01	専用OHPシート
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C4BK1	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C4BY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C4BM1	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C4BC1	
トナーカートリッジ　ブラックS	TNR-C4BK3	トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
トナーカートリッジ　イエローS	TNR-C4BY3	
トナーカートリッジ　マゼンタS	TNR-C4BM3	
トナーカートリッジ　シアンS	TNR-C4BC3	
イメージドラムカートリッジ　ブラック	ID-C4BK	イメージドラムカートリッジ トナーカートリッジ LEDレンズクリーナ クリーニングペーパ
イメージドラムカートリッジ　イエロー	ID-C4BY	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	ID-C4BM	
イメージドラムカートリッジ　シアン	ID-C4BC	
イメージドラム3色パック	ID-C4BP	
ベルトユニット	MLBLT-C4C	ベルトユニット
定着器ユニット	MLFUS-C4D	定着器ユニット
ML64MB増設メモリ	MLMEM64B	増設メモリ（64MB）
ML256MB増設メモリ	MLMEM256B	増設メモリ（256MB）

・消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
　純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
　純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
・トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後1年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
・ご使用になるまで、開封しないでください。
・直射日光をさけ、温度：0～35˚C、湿度：20～85%RH範囲にある場所で保管してください。
・周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
・幼児の手が届かない所に保管してください。

索引

索 引

索引

ヒ

フ

ヘ

ホ

マ

ミ

メ

モ

ユ

索引

ヨ

ラ

レ

ワ

オキカラーページプリンタ

C3100

ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2005年　1月　第1版
発行者　株式会社 沖データ

43056002EE